

単元名 **見つめてみようわたしたちのまち**
「調べよう物をつくる仕事」

豚肉・市内産野菜 —神奈川県—



地場産物の説明

横浜市の農地面積は3,274haで市域面積の8%にあたる。農産物の内訳は、野菜が62%、果実10%、豚7%などとなり、収穫量では、全国2位のこまつなをはじめカリフラワー、キャベツなどが全国10位以内に入っている。また、食品リサイクル飼料と配合飼料で飼育した豚は、日本食肉格付協会の評価を得た肉質良好な豚肉で好評を得ている。これらは「はま菜ちゃん」「ハマッ子」「はまぼーく」などのブランドで流通している。

生産者は多品目の農産物を生産していることが多く、住宅と隣接している都市型農業である。学校近くの生産者はたくさんの野菜を作り自宅直売所を営み、給食にも旬の新鮮な野菜を届けてくれる。生産者の方には、授業に来てもらい、野菜の栽培方法なども教えていただき、児童との交流を行っている。

(参照：地産地消ガイド横浜)

献立例

くりごはん、牛乳、さばのみぞれあんかけ、即席漬け、豚汁

1人当たりの栄養量 (小学校)

エネルギー	660kcal
たんぱく質	31.7g
脂質	22.0g
カルシウム	320mg
鉄	2.5mg
ビタミンA	143μgRE
ビタミンB ₁	0.59mg
ビタミンB ₂	0.51mg
ビタミンC	34mg
食物繊維	4.8g
食塩	3.2g
マグネシウム	125mg
亜鉛	3.5mg



給食の時間の指導 (感謝の心)

今日は、3年生から、社会科見学で調べて来たことを発表してもらいます。

『〇〇さんの野菜についてです。〇〇さんの畑では農薬をほとんど使っていません。一番大変なことは草取りとっていました。毎日自分の子どもを育てるように野菜を育てています。』『〇〇さんの豚のお肉についてお伝えします。親豚は1年に2回から3回赤ちゃんを産みます。豚は6ヶ月でお肉になります。「はまぼーく」という名前で売られています。温度がいつも同じで、すのこをひいたきれいな部屋で大切に育てていました。』

3年生のみなさんが調べて来た資料と今日の給食で使った野菜を給食室の前に展示しましたのでご覧ください。

小学校 第3学年 社会科学習指導（略）案

日 時 平成21年 月 日 第 校時
 対 象 3年 組 名
 指導者 担任（T1）・栄養教諭等（T2）

1 単元名 見つめてみようわたしたちのまち ～調べよう物をつくる仕事～

2 単元の目標

- (1) 地域の生産に携わっている人々の働きについて関心をもち、仕事に携わっている人々の工夫について意欲的に追究することができる。
- (2) 見学などを通して働く人々の活動や努力について具体的に調べ、その工夫について考えることができる。
- (3) 働く人々の生産への活動や努力について話を聞いたり、消費者の側から調べたりすることができる。
- (4) 地域の生産に関する仕事の工夫や特色、自分たちの生活との関わりについて理解することができる。

3 本時（1/15時）

- (1) 本時の目標
 地域の生産活動が給食とも関係していることに気付き、進んで調べていこうと意欲をもつことができる。

〈食育の視点〉

地域で生産されている農作物に興味をもつ。（食文化）

- (2) 実際

過 程	児童の活動	教師の支援	資料
導 入 5分	1 今までの学習で見学した場所を想起する。 ・ バスの車庫 ・ 工場 ・ 田んぼ、畑 ・ 家の近くにある養豚場	○ 実際に見学したときの写真を提示することで、具体的な場面を思い出すことができるようにする。 ○ 地域の生産活動に関することが出されたところで、他に作っているところはないか問い返し、地域の生産活動に関心が向くようにする。	社会科見学等の写真
ふ か め る 10分	2 地域の畑で栽培されている野菜、養豚場で飼育されている豚は、給食でも使われていることを知る。	○ 野菜を栽培している畑や豚を飼育している養豚場の写真を提示し、具体的なイメージをもたせ興味を引き出すようにする。	畑や養豚場の写真
	3 本時の学習課題を確認する。	○ 今までに地域の生産物が使用された給食を紹介することで、地域の生産物に対する思いを深め、進んで調べていこうとする気持ちをもてるようにする。（T2） ○ 「地域のよさを知る」という視点を明確にし、学習課題について共通理解を図れるようにする。	献立表 給食の写真
ま と め 25分	4 グループごとに調べる内容を決め、具体的な計画を立てる。 〈調べる内容〉 ・ ○○さんの畑で作っている物 ・ ○○さんの工夫や努力 ・ 養豚場での豚の育て方 〈調べる方法〉 ・ インタビュー ・ 写真 等	○ 児童の興味・関心を大切にし、調べる場所、内容ごとにグループを作るようにする。 ○ 計画書に、①調べる場所②調べる内容③調べる方法④メンバー⑤持ち物等を記入し、調べ学習の具体的なイメージをもてるようにする。 ○ 事前に見学する場所と時間を決めておき、訪問先の方と連絡をとっておく。	学区地図
	5 本時の学習を振り返り、次時の学習の見通しをもつ。	○ 計画書をもとにグループごとに見学に行くことを確認する。	調べ学習計画書

- (3) 評価
 地域の生産活動に興味・関心をもち、進んで調べていこうとする気持ちをもてるようになったか。